

# SAGAMI Girls

見つけよう、私。  
はじめよう、未来。

令和8年度入学 学校案内  
School Guide 2026



## 相模女子大学高等部

Sagami Women's University High School

# 変動を続ける時代の中で、 「私の未来」を発見し、 思い描く道を歩き始めるために

これから始まろうとする高校生活。

勉強、部活動、学校行事、自主的な活動……それぞれに全力で取り組むことで、  
まだ気づけていない自分の可能性を発見してほしい。

大きな変化、未曾有の事態にあっても自分らしく対応できる指針を手にしてほしい。

そのための環境を準備し、寄り添いながら、未来を探る

あなたの大切な3年間でサポートします。

ようこそ、相模女子大学高等部へ。

好奇心・探究心を胸に

高等部校長  
武石 輝久



変化し続ける社会の中で、学校の存在価値、役割も大きく変わろうとしています。学校全体が多様性を尊重し、安心・信頼関係に溢れた「安全圏」になり、そこをベースとして、生徒たちには思い切って成長のために必要な領域に出て行く冒険をして欲しいと思います。

その過程には、困難、葛藤、失敗が満ちているかもしれませんが、しかし、本校で大切にしているのは「成功」ではなく「成長」。チャレンジも失敗もない成長などありません。お互いの失敗を認め合い、好奇心、探究心を胸に、未来に訪れるさまざまなライフステージのベースとなる「研鑽力・発想力・協働力」を相模女子大学高等部で培いましょう。



# 四季を体感できる、 緑豊かなキャンパス

学園に一歩足を踏み入ると広がる、緑豊かな環境。

相模女子大学が擁する幼稚部から大学院までの

学舎が点在するこのキャンパスには、

ゆったりと穏やかな時間が流れています。

東京ドーム4つ分の広大な敷地に、

樹齢70年を超える銀杏並木や200メートルに及ぶ桜並木、

ビオトープ、学習用の農園や稲田などが、

多くの野鳥が生息しており、鳥獣保護区に指定されています。

また、グラウンドや芝生の広場など、

思いきり身体を動かせるスペースや施設も充実しています。



**本校舎**

中世ヨーロッパのロマネスク建築を思わせる本校舎は、周囲の自然とも調和したデザイン。伝統校としての気品を漂わせています。



**教室**

木目調で統一された、明るく広々とした教室。電子黒板、タブレット端末やWi-FiなどICT環境も整っています。全室に冷暖房を完備しています。



**図書館**

開放的な空間に、約4万冊の幅広い分野の蔵書が並んでいます。このほか、大学附属図書館も利用できます。



**図書館棟ホール**

約400名を収容できる多目的空間。授業や学年集会、部活動の発表など、さまざまな行事で使用しています。



**和室**

52畳の本格的な和室。床の間には掛け軸や季節の生花が飾られた、落ち着いた空間です。



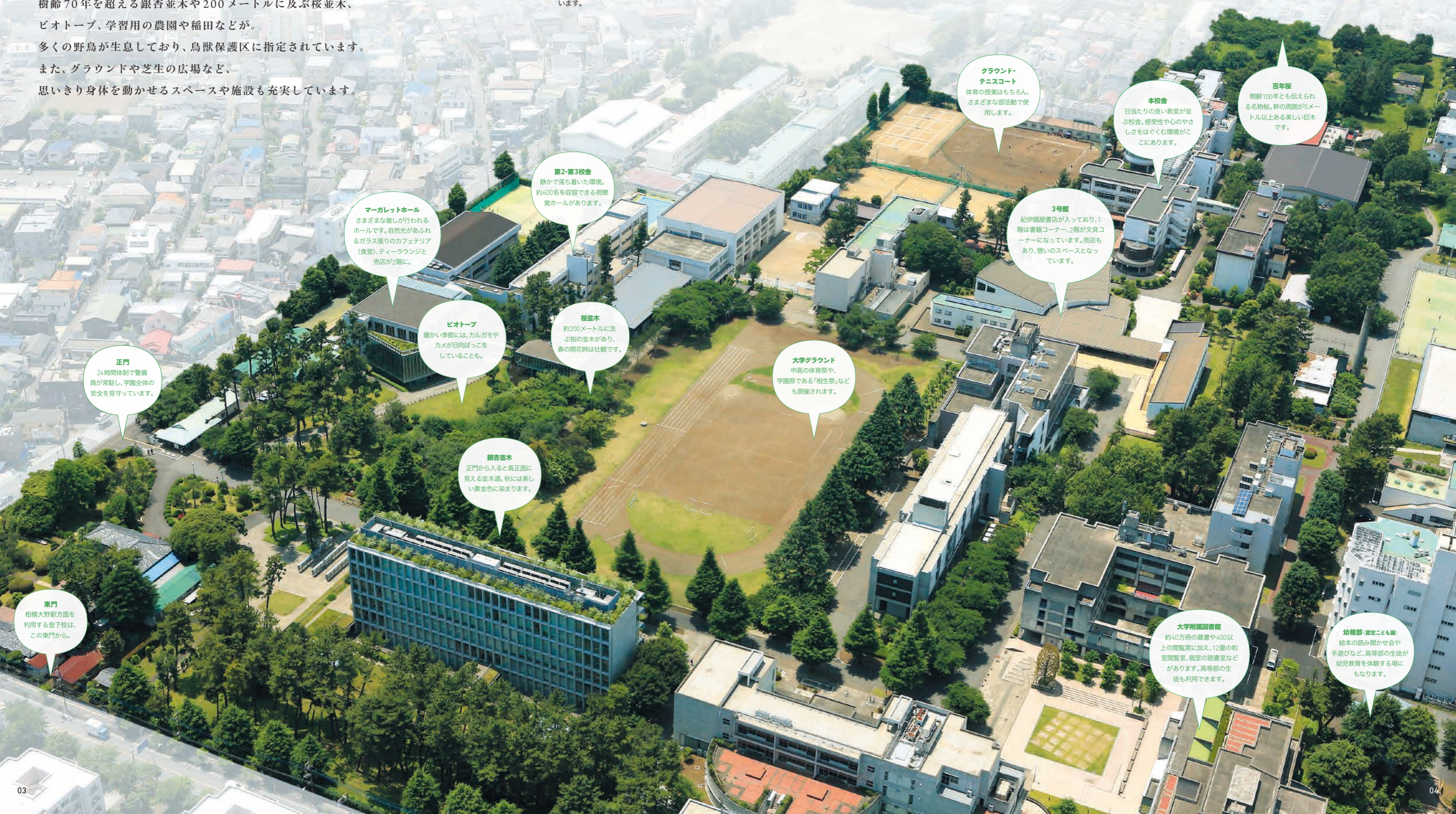
**陶芸室**

美術の授業では陶芸にも取り組みます。ろくろを使って制作した作品を、大型窯でいっしょに焼き上げます。



**ALセンター**

放課後学習サポートプログラム「まなlab」(p.09)で使用する自習室。広々としたスペースで、集中して学習できます。



**グラウンド・テニスコート**

体育の授業はもちろん、さまざまな部活動で使います。

**本校舎**

日当たりの良い教室が並ぶ校舎。感受性や心のやさしさをはぐくむ環境がここにあります。

**百年桜**

樹齢100年とも伝えられる名物桜。幹の周囲が5メートル以上ある美しい巨木です。

**3号館**

紀伊國屋書店が入っており、1階は書籍コーナー、2階が文具コーナーになっています。売店もあり、憩いのスペースとなっています。

**第2・第3校舎**

静かで落ち着いた環境。約600名を収容できる視聴覚ホールがあります。

**マーガレットホール**

さまざまな催しが行われるホールです。自然光があふれるガラス張りのカフェテリア(食堂)、ティーラウンジと売店が2階に。

**桜並木**

約200メートルに及ぶ桜の並木があり、春の開花時は壮観です。

**ビオトープ**

暖かい季節には、カルガモやカメが日向ぼっこをしていることも。

**銀杏並木**

正門から入ると真正面に見える並木道。秋には美しい黄金色に染まります。

**正門**

24時間体制で警備員が常駐し、学園全体の安全を見守っています。

**東門**

相模大野駅方面を利用する登下校は、この東門から。

**幼稚部(認定こども園)**

絵本の読み聞かせ会や手遊びなど、高等部の生徒が幼児教育を体験する場にもなります。

**大学附属図書館**

約40万冊の蔵書や400以上の閲覧席に加え、12畳の和室閲覧室、個室の読書室などがあります。高等部の生徒も利用できます。



## 自分を知って夢をはぐくみ 目指す未来へと向かう、 そのために必要な 「確かな学力」を身につける

知識を身につけるだけではなく、  
好奇心をもって自分なりに発想し、行動する。  
仲間と意見を交わし、社会との関わりも広げていく……  
その総合力こそが「確かな学力」。  
しっかりと身につけられる環境がここにあります。

「自分とは?」「私の未来は?」を  
安心して見つけられる場所、  
生き生きと活動できる環境がここに 있습니다



今年、創立125周年を迎えた相模女子大学。総合学園の広々とした環境の中、高等部もまた女子校としての歴史を重ねてきました。しかし、「理想の女性像」という枠に生徒をはめたいとは考えていません。女子校ならではの教育環境を生かしつつ、一人ひとりが自分を知り、かけがえのない未来を模索できる。そんな学校生活を、生徒と教師がともに目指します。

### コミュニケーションを大切に、のびのびと切磋琢磨できる

学業への地道な取り組みによって知識を身につけるだけではありません。互いに認め合いながら協力してアイデアを生み出し、努力と工夫で形にしていく……。コツコツと自分の歩幅で目標に向かい邁進することも、異なる文化や価値観に触れて視野を広げる機会を持つことも、教育において重要であると考えています。

生徒同士や生徒と教師のコミュニケーションを重視するのも特徴のひとつ。互いを励まし合いながら、それぞれに進んでいく生徒を応援します。誰もが安心できる場所、生き生きと活動できる環境としての相模女子大学高等部を、守っていきたいと考えています。



“サガジヨらしさ”  
は  
さまざまに

#### 協力して アイデアを生み出す

みんなで取り組み、  
個性を活かして創りあげる  
文化祭、体育祭、  
球技大会など

#### 異なる価値観を大切に、 互いに尊重し交流する

さまざまな課外活動、部活動、  
ボランティア活動など

#### 地道に取り組む

日々の学習や活動を  
積み重ねた上での  
各種検定・コンテストへの  
参加など



相模女子大学高等部の  
スクールポリシーは  
こちら

## 5つの柱で支える 相模女子の教育

豊かで奥行きのある教育を実現するために相模女子が  
築き上げてきた具体的な方策。生徒の一人ひとりが  
主役として取り組めるコースやプログラムが待っています。



# 1

## コースの選択

### 一人ひとりの自己実現を支援する 4つの進路系統別コース

幅広く学び、社会に対する関心が芽生え、深まるにつれて、  
進路を含めた将来へのビジョンも、生徒それぞれで変化していくことでしょう。  
「特進」と「進学」、2コースの1年次を経て、2年次からは  
「進路系統に応じた探究的な学び」を深められる4コースからの選択となります。  
学校は、生徒の自己実現を全力で支援していきます。

#### 1年

##### 特進

#### 自らの進路を切り拓くために、常に挑戦する

変わりゆく大学入試に対応した学力を身につけ、自分の可能性を信じて国  
公立や難関私立の大学に挑戦したい生徒に適したコースです。より高い目標  
に向かい、全力で突き進みます。

#### 2年・3年

##### アカデミック(文系・理系)

#### 文理融合型学問にも対応 難関校への道を拓く

国公立大、難関私立大の一般受験  
を目指し、現代社会の課題を広い視  
野から捉える目を養います。文理融  
合型の学問にも対応できるように、  
5教科を中心にバランスよく学びま  
す。難関私立大学志望者には、3教科  
中心の履修も考慮。



加藤さん

第一志望は国立大  
です。苦手科目は  
授業で克服！



森さん

英語のリスニング  
力アップを実感、  
嬉しいです！

##### グローバル

#### 英語での思考力・発信力を強化 国際社会に照準を合わせる

文系3教科を軸としたカリキュラ  
ムで学習します。英語については4  
技能に特化した複数の科目を設置  
し、ALTが副担任として英語漬け生  
活をサポート。現代社会の課題に対  
して“英語で探究・発信できる”レベ  
ルを目指します。

##### 進学

#### 目標に向かって、安心してじっくり学ぶ

自分らしく充実した学校生活を送り、自信を持って大学進学に臨みたい生徒  
に適したコースです。多種多様な大学入試形態の中から自分に合ったものを選  
択し、じっくりと向き合っていきます。

##### ライフサイエンス

#### 医療、栄養、環境…… 理系分野に重点を

従来から志望者の多い医療系・栄  
養系に加え、農学、環境、メディアな  
ど教科横断的な視点を養いたい生  
徒にも適したコース。本大学や他大  
学と連携した理系分野の探究活動  
を通して、広い視野でものごとを科  
学的に考える力を養います。



曾我さん

生物をしっかり学  
んで、将来は畜産・  
水産系へ！

##### リベラルアーツ

#### 幅広く学びながら じっくりと進路を模索

私立大学文系を中心に、教育、芸  
術、体育など多様な進路を想定した  
コースです。本大学や地域、企業と  
連携した探究活動に取り組むこと  
で、将来の進路や自分の生き方を模  
索します。生涯にわたって主体的に  
学び続ける力や姿勢を養います。



中村さん

「探究活動」が好  
き！社会への興味  
が増えています。

#### 2024年度卒業生合格実績(抜粋)

##### アカデミック

・北里大学(医)  
・麻布大学(獣医)  
・神奈川県立保健福祉大学(保健福祉)  
・静岡県立大学(看護)  
・慶應義塾大学(看護)  
・明治大学(文、情報コミュニケーション)  
・青山学院大学(教育人間、理工)

##### グローバル

・上智大学(総合グローバル、文、法)  
・青山学院大学(文、法)  
・立教大学(法)  
・関西学院大学(総合政策)  
・立命館大学(文)  
・津田塾大学(学芸、総合政策)  
・立命館アジア太平洋大学(アジア太平洋)

##### ライフサイエンス

・山形大学(工)  
・日本大学(生物資源)  
・東京農業大学(農、国際食料)  
・昭和薬科大学(薬)  
・北里大学(医療衛生、未来工)  
・国際医療福祉大学(看護)  
・相模女子大学(栄養)

##### リベラルアーツ

・青山学院大学(社会情報)  
・中央大学(文)  
・法政大学(経済、法)  
・多摩美術大学(美術)  
・昭和音楽大学(音楽)  
・日本体育大学(体育)  
・相模女子大学(学芸、人間社会)

#### 4つのコース、異なるポイント

	アカデミック(文・理)	グローバル	ライフサイエンス	リベラルアーツ
相模女子大学への推薦、確約併願	○	○	○	○
指定校推薦	×	×	○	○
学校推薦型選抜・総合型選抜・一般選抜	○	○	○	○
プログレス選択科目(3年次)	×	◎	◎	◎
夏期・冬期・春期講習	◎	◎	○	○
学内予備校	○	○	○	○
海外研修、ターム留学等	○	○	○	○
部活動	○	○	○	○

◎：必修  
○：希望者対象  
×：なし



4つのコース、  
カリキュラムは  
こちら

## 「意欲」を刺激しつつ学力を伸ばす、 確かなサポート体制

生徒の適性や目標に合わせて選ぶことができる、

さまざまな学習サポートを行っています。

日々の授業を補完することはもちろん、多様化する大学入試への対応も

視野に入れたサポート体制を整えています。

### 「受験のプロ」による実践的サポート

#### ・学内予備校

大学受験に向けて、より実践的な対策を。そんな生徒の要望に応えるべく、予備校での指導経験が豊富な「受験のプロ」を招いて講座を実施しています。英語の学力アップに重点を置き、英検対策の短期集中講座も実施。通常の授業とは違う環境に身を置いての入試対策を、より充実させています。

〔高2対象講座〕

共通テスト対策英語

〔高3対象講座〕

大学入試対策現代文（評論文）

大学入試対策ハイレベル英語

大学入試対策英語

大学入試対策数学 IA IIB

看護医療系小論文

〔全学年対象・短期集中講座〕

英検対策（5日間）

※開講講座は変更されることがあります。



### 予習→解説→復習を徹底 「入試のための」勉強法 は、学内予備校で

高等部3年 仙波さん

学外の塾や予備校への移動時間を節約、その分を勉強時間に充てたい、と受講をスタート。「大学

### 各自に合った放課後の学び

#### ・放課後学習サポートプログラム

常駐の専属チューターが放課後の時間割作成や勉強の仕方をアドバイスし、個別指導をするシステム「まなLab（マナラボ）」。苦手箇所の把握、克服、カリキュラムの作成なども行います。



### 仲間と一緒に集中して取り組む

#### ・特別講習

夏季・冬季・春季の長期休業中に実施する、主要5教科に焦点を絞った集中講習です。基本に立ち返っての苦手科目の克服から受験対策としての入試問題チャレンジまで。仲間とともに切磋琢磨します。

#### ・勉強合宿

高1特進コースの生徒が、学校を離れて静かな環境で集中して学習に取り組みます。国語・数学・英語の3教科の学習はもちろん、仲間と切磋琢磨して勉強漬けの4日間を乗り越えた経験が大きな自信となります。（高2・高3の希望者も参加可能）



入試対策ハイレベル英語」と「大学入試対策数学」を選択しています。予習は必須、授業内で解説を聞いて理解を深めるスタイルです。さらに、担当の先生からの助言もあり「積極的に復習すること」を心がけました。おかげで、「ハイレベル英語」では長文読解力のアップを実感しています。国公立大学文系から私立文系へと志望変更したため「数学」は受験科目ではなくなりましたが、哲学科で学ぶために論理的思考を養いたい、と受講を続けています。



## 幼稚部\*から大学院までが揃う 「総合学園」ならではの特別プログラム

年齢を超えた交流を通して、社会生活に必要な

コミュニケーション能力、発想力をはぐくみます。これらの体験が

「進路選択の判断材料のひとつになった」と語る先輩も少なくありません。

\*認定こども園 相模女子大学幼稚部

### 大学の講義を進路選択のヒントに

#### ・サガジョの学び講座

相模女子大学の教授陣による講義を体験できる連携プログラムで、複数の中から興味を持てる講義を選択して受講します。こうした経験を卒業後の進路を考えるための一助としてもらいたい。そんな狙いもある取り組みです。



### 学問の現場を訪ねて、大学生生活を覗き見る

#### ・研究室訪問

大学の研究室を訪問して、専門分野や卒業論文のテーマなどについて詳しく話を聞ける機会です。学問の現場に身を置いてみることで、大学生生活の一端をイメージできます。



### 園児とともに過ごすという貴重な経験

#### ・読み聞かせボランティア

実際に子どもたちと接してみたい生徒が、幼稚部の子どもたちを前に読み聞かせを行います。相模原市内で活動されている読み手育成者を講師に迎え、絵本の選び方、読み方、見せ方などの指導を受けた後に臨んでいます。進路選択の機会となっています。

### 大学生と一緒に地域貢献

#### ・地域貢献プロジェクト

福島県本宮市や三重県熊野市を訪問し、田植えを体験する貴重なプログラムです。相模女子大学の学生とともに参加し、田植えを通じて地域に貢献します。



### 相模女子大学で授業を聴講

#### ・プログレス選択特別企画

選択科目の一部（「デジタルクリエイティブ」など）では、テーマに関連した大学での授業を聴講します。より専門的な知識を得るとともに進路選択の参考にすることができます。



## さまざまな異文化交流を経験し、視野を広げていく

将来の夢や進路を模索する高校生活は、

さまざまな文化や価値観に触れることで幅広い視野を身につける重要な場。

異文化交流から多様性を知ることで、グローバル社会に対応できる力をはぐくみます。

さらに、コミュニケーションツールとしての英語を

集中して身につけるためのプログラムも用意しています。(海外研修・留学は希望者対象)

### 4コースの特色を活かした「つなぐ」体験

#### ・研修旅行

「つなぐ」をテーマに、各コース(p.08)の学習目標に適した体験・課題解決の機会に触れる研修の旅。2年次に全員が参加します。各コースの旅のコンセプトは以下の通り。

アカデミック／世界とつなぐ

グローバル／異文化とつなぐ

ライフサイエンス／自然環境とつなぐ

リベラルアーツ／地域や社会とつなぐ

交流を通じて視野を広げ、多様な価値観に触れる。未知の体験を前にチャレンジ精神を……など、日常生活では得難い経験によって生徒たちがそれぞれの興味や関心を深められる、未来へとつなげ

られる研修旅行を企画します。

2026年度は、シンガポール(アカデミック、グローバル)、鹿児島県屋久島(ライフサイエンス)、長崎県五島列島(リベラルアーツ)を予定しています。



### 異文化に触れて多様性を知る

#### ・海外留学生受け入れ制度

国際交流団体を通じて留学生を受け入れています。異なる国で育った生徒たちが毎日の学校生活をともにすることで、互いの習慣や文化への理解を深めます。



#### ・カナダ ノバスコシア

##### セメスター(半年)／イヤーロング(1年)留学

半年間、あるいは1年間、ホームステイをしながら現地の高校に通い正規授業を受けるプログラム。勉強と課外活動のバランスが取れた充実の留学です。

#### ・ニュージーランド ターム(学期)留学

1月下旬から3月末の9週間(1学期間)、ホームステイしながら現地の高校に通います。現地は夏。課外活動も含め、多様性を尊重した学校生活を体験します。



\*長期留学(ターム/セメスター/イヤーロング)を対象に奨学金が支給されます。

#### ・セブ島語学研修

12月中の1週間、フィリピン・セブ島にある語学学校に通うプログラムです。併設の寮に滞在し、生徒のレベルに合わせたマンツーマンレッスンで英語漬けに。アイランドホッピングツアーなど、島ならではのアクティビティも。

#### ・オーストラリア研修

夏季休業中に、ニューサウスウェールズ州シドニーにある中等学校に通う2週間のプログラム。同校生徒宅にホームステイをしながら、生きた英語や雄大な自然を体験します。課外活動では、現地の大学生とも交流します。



ネイティブはもちろん  
他国からの留学生とも  
幅広く交流できた



高等部2年  
宮崎さん

小学校4年生から英会話レッスンに通ってきた私は、「異なる文化に触れ、友だちを作るためになるべく長く滞在したい!」と3学期からニュージーランドターム留学に参加しました。アメリカ英語に触れてきたので、ニュージーランドのアクセントに最初はやや苦戦も。それでも、細かくメモを取ったり、クラスメイトにわからないところを確認したりの繰り返しで着実にリスニング力がアップ。現地の学生はもちろんドイツや中国、タイなど他国から留学しているクラスメイトとも親しくなり、週末には一緒にランチやデザートを楽しんだり、初めてゲームセンターに連れて行ってもらったりと本当に充実した日々でした。すぐにでも、もっと長期間で留学したいです。

## 興味・関心と向き合うことから、“探究する力”を身につけていく

自分の志向や可能性と向き合うことで「わたし」を知り、

身近な社会で見つけた課題、その解決策を「わたし」らしく模索する。

予測困難な未来を生き抜くために“探究する力”をはぐくむ。

人生を豊かに切り開ける、持続可能な社会の担い手となる

「わたし」へと生徒たちを導きます。

### 「わたし」らしさ×マーガレット・クエスト

1年 わたし×わたし

自分の興味・関心に目を向ける

2年 わたし×社会

社会の課題に目を向ける

3年 わたし×未来

自分と社会の未来に目を向ける

### 各コースの特徴を活かして

#### 「自ら探究する力」を体得、発表

#### ・マーガレット・クエスト(MQ)

予測困難な未来を生き抜ける力、持続可能な社会で求められる力を身につけることを目指して、生徒個人で、あるいはグループでの「探究」を推し進めるカリキュラム。本校の「総合的な探究の時間」は、2022年度から「マーガレット・クエスト(MQ)」として授業に組み込まれ、スタートしました。

生徒たちは学年ごと、選択コース(p.08)ごとに楽しみながら探究をステップアップさせていきます。1年生は、自分の興味・関心がある対象を見つけ、そこに焦点を当てた調査や実験をしながら「探究の手法」を身につけます(「わたし×わたし」)。2年生は、実生活や社会に目を向けて課題を探り、その課題を自分事として解決策を模索(「わたし×社会」)。さらに3年生は、自分と社会の未来に目を向け、どんな社会を生活したいか、将来はどんな道を進みたいかを考えながら探究を深めます(「わたし×未来」)。

生徒が探究するテーマ、手段、切り口は選択コースによってそれぞれに異なります。カードゲーム、専門家による講話、学外施設への訪問、実験……など最適なコンテンツを通じて探究活動に取り組んでいます。



### 探究活動から生まれたまちのコイン「すもー」地域通貨の導入というSDGsに貢献

本校の生徒2名の探究活動をきっかけに、まちのコイン「すもー」を相模原市が導入しました。

相模原市が「SDGs未来都市」であるにも関わらず、その認知度が低いことに注目し、市のSDGs推進



まちのコイン

#### ・MQ Week

7月と12月の「MQ Week」には、各方面で活躍する社会人の特別講演、本大学・他大学との連携による実習や講義、大学生との交流、個人やグループでの社会見学、他県への探究ツアー、ミニ学会など、探究心を刺激するさまざまな機会が設けられます。生徒たちが視野を広げ、社会課題や将来について深く考えるきっかけ作りとなる特別活動期間です。



#### ・MQ Awards

MQで取り組んだ成果は、学年及びコースごとの選抜を通過した後、年1回の「MQ Awards」にて発表となります。プレゼンテーションにも磨きをかけた各発表から、学内外の審査員、生徒も含めた投票によってMQ大賞が選ばれます。



室へのインタビューや地域通貨の必要性についてのプレゼンテーションを実施。この取り組みを幅広い世代に知ってもらい、一人ひとりが活動できるという意識を広めるために、そして地域を活性化させるために地域通貨制度の導入を提案しました。

晴れて導入となった後も、学園祭(相生祭)で「すもー」普及のためのスタンプラリーを企画、ボランティアとともに登録者拡大に貢献しました。

子ども時代を過ごした  
ブラジルをテーマに探究、  
最も伝えたかったこと



高等部3年  
高島さん

中3までブラジルで過ごした私が、帰国した日本で感じたのが「ブラジルは誤解されているかも?」ということ。治安の悪さだけではないのに、彼らの温かさが日本にはうまく伝わってないのでは、という思いが私の探究活動『「本当の」ブラジル〜Seeing is believing.』の発端でした。

本校の同級生には、ブラジルについての写真の中からイメージに合致するものを選ぶ形で意識調査を行いました。その結果と私の想像にギャップが見えて戸惑いしましたが、友だちや両親、先生に相談しながら、粘り強く取り組むという体験ができました。MQ Awardsでは、最も伝えたいことを発表できたと思っています。Seeing is believing.自分が体験したことを大切にしてほしい、という思いです。

# “熱中”を見つけない！ 充実の学校生活

熱中できる何かに出合えるかどうか。  
充実の高校生活を大きく左右する要素は、ここにもあります。  
それぞれの役割で輝ける多彩な行事や部活動をご紹介します。



## 年間行事

### 自分で考え、 ともに作り上げる楽しさ

1年を通じて、生徒自らが準備・運営・振り返りを行  
う数々の学校行事があります。  
主体的に関わる姿勢を学びながら、  
仲間とともに作る楽しさを実感してほしいと考えます。

4月

- ・始業式
- ・入学式



5月 6月

- ・定期試験①
- ・生徒総会
- ・体育祭
- ・生徒会役員選挙
- ・イングリッシュ・キャンプ  
(グローバルコース2年生)



7月 8月

- ・定期試験②
- ・終業式
- ・夏期講習
- ・海外研修 (希望者)
- ・勉強合宿
- ・セメスター/イヤーロング留学 (希望者)



9月

- ・始業式
- ・英単語コンテスト
- ・球技大会



10月 11月

- ・創立記念日 (10月18日)
- ・定期試験③
- ・相生祭
- ・研修旅行 (2年生)



12月

- ・定期試験④ (3年生は卒業試験)
- ・終業式
- ・冬期講習
- ・海外研修 (希望者)



1月 2月

- ・始業式
- ・英単語コンテスト
- ・MQ Awards
- ・ターム留学 (希望者)



3月

- ・卒業式
- ・学年末試験
- ・修了式
- ・スキー・スノーボード教室 (希望者)
- ・春期講習



バトントワリングには、学校の部活動と地元のクラブチームの二本立てで励んできました。思いきり練習できる環境が用意されていたことが、本校を志望した理由のひとつです。団体戦がメインとなる部活動では大会ごとに目標を定めて切磋琢磨、みんなで達成できたときの喜びはひとしおです。一方、個人でテクニクを磨いた結果は2024年IBTF世界フリースタイル&リズムミクトワール選手権大会女子ジュニア部門金メダルという形で結実。応援してくれた部のみんなに私の経験や技術をシェアできることが嬉しいです。



[月曜日]	
SHR	8:30 ~ 8:40
1時限	8:50 ~ 9:35
2時限	9:45 ~ 10:30
3時限	10:40 ~ 11:25
4時限	11:35 ~ 12:20
昼休み	12:20 ~ 13:00
5時限	13:00 ~ 13:45
SHR	13:50 ~ 14:00

火～金曜日	
SHR	8:30 ～ 8:40
1 時限	8:50 ～ 9:35
2 時限	9:45 ～ 10:30
3 時限	10:40 ～ 11:25
4 時限	11:35 ～ 12:20
昼休み	12:20 ～ 13:00
5 時限	13:00 ～ 13:45
6 時限	13:55 ～ 14:40
7 時限	14:50 ～ 15:35
SHR	15:40 ～ 15:50

[土曜日]	
SHR	8:30 ～ 8:40
1時限	8:50 ～ 9:35
2時限	9:45 ～ 10:30
3時限	10:40 ～ 11:25
SHR	11:30 ～ 11:40

キャリア支援

自己発見から始まる進路選択を  
ていねいにサポート

本当に進みたい道を見極めるためには、得意科目や学力レベルとともに、まずは「自分を知る」こと。必要に応じて教員たちが細かくフォローし、自己発見から進路選択、そして進路実現へと導きます。



進路実現

夢に向かって、具体的な課題を解決していく

見つけた夢を叶えるために進むべき道＝進路を、頼りになる教員たちとともに詰めていきます。克服すべき課題をひとつひとつあぶり出し、必要な実践的アプローチを共有しながら受験に臨みます。

3

評価

結果

行動

新たな目標

進路選択

「私の進む道はこれ!」を絞り込む

マーガレット・クエスト(総合的な探究の時間)も含めた学校生活での経験を、担任や部活動顧問とのコミュニケーションによって自分の進路へと落とし込んでいきます。視野を広げるための実践的・具体的な取り組みを、必要に応じて選ぶことが可能です。

2

評価

結果

行動

新たな目標

評価

結果

行動

目標

自己発見

「私ってこんな人、こうなりたい」を知る

さまざまな経験を積むことからの自己発見をサポートします。マーガレット・クエスト(総合的な探究の時間)(p.12)は、1年生では自分の興味・関心に目を向けながら自分で課題を見出すプログラムに取り組みます。探究は自己を発見する絶好の機会であり、これは進路決定にも深く関わってきます。自分はどのようにして問題解決を試みるのか、自分はどんなことで喜びや達成感を得られるのか……。そんな自問からも、将来目指すべき方向が明確になっていきます。

1

大好きな英語で何を学ぶ？  
手厚い進路指導が  
受験の覚悟を支えてくれた

上智大学

法学部  
国際関係法学科1年  
稲田さん  
(グローバルコース卒)

大好きな英語に集中したくて、2年生からグローバルコースを選択。英語に触れることが断然増えた楽しい毎日で、漠然とではありますが英語の実力を上げられる大学へ進みたいとは当時から考えていました。では、英語で何を学びたいのか？模索していたときに「公共」の授業がとても面白く、「英語で法学を学びたい」という目標を持てるようになったのです。

2年生の前半、「まなLab(マナラボ)」(p.09)を活用したことは、受験に真面目に取り組む覚悟が芽生えた大きなきっかけでした。一般、学校推薦型、総合型などの入試形式や志望校の選択については、担任の先生にとことん相談に乗っていただきました。一般選抜に決めたのは、真正面から受験勉強に取り組み実力をつけた上で進学したいと考えたからです。

上智大学法学部国際関係法学科では、「模擬法廷」も英語で行うとのこと。今からとても楽しみにしています！



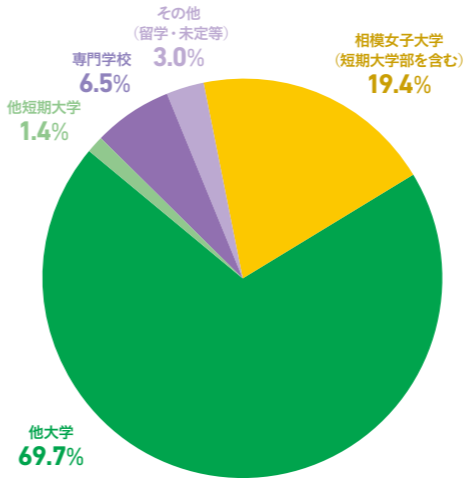
進路選択、卒業生は語る

進路実績

見つけた夢に向かって新たな一歩を

進学比率

2024年度  
卒業生378名



相模女子大学への内部進学

学芸学部

日本語日本文学科  
国際コミュニケーション学科(新設)  
子ども教育学科  
メディア情報学科  
生活デザイン学科

人間社会学部

社会マネジメント学科  
人間心理学科  
地域クリエーション学科(新設)

栄養科学部

健康栄養学科  
管理栄養学科

〔内部推薦制度〕

前期推薦(9月)・後期推薦(3月)ともに、人数に制限なく内部推薦制度を利用できます(一定の条件あり)。

〔確約併願制度〕

他大学を第1志望、相模女子大学を第2志望とする場合に利用できます(一定の条件あり)。

〔内部進学入学金免除制度〕

高等部から相模女子大学へ進学する場合、大学入学金が免除となります(26万円→0円)。内部推薦、一般選抜、総合型選抜など、受験形態は問いません。

〔特別奨学生制度〕

高等部から相模女子大学への進学を第一志望(専願)とし、かつ、高等部3年間の評定平均が一定の条件を満たす場合、大学1年次の授業料の半額が免除となります(2年次以降の継続可否は1年次の成績による)。

主な大学合格者数(2024年度実績、過年度卒業生を含む)

国公立大学

北見工業大学 1名  
山形大学 1名  
宮崎大学(医) 1名  
神奈川県立保健福祉大学 2名  
静岡県立大学 1名

麻布大学 8名  
桜美林大学 11名  
大妻女子大学 9名  
学習院女子大学 1名  
神奈川大学 16名  
神奈川工科大学 5名  
関東学院大学 10名

私立大学

相模女子大学 84名  
慶応義塾大学 1名  
上智大学 4名  
明治大学 2名  
青山学院大学 6名  
立教大学 3名  
中央大学 4名  
法政大学 5名  
関西学院大学 1名  
立命館大学 1名  
成蹊大学 5名  
成城大学 7名  
明治学院大学 7名  
國學院大学 3名  
日本大学 12名  
東洋大学 9名  
駒澤大学 2名  
専修大学 8名  
津田塾大学 3名  
日本女子大学 9名  
東京女子大学 1名  
芝浦工業大学 3名  
東京都市大学 4名  
北里大学(医含む) 14名  
昭和大学 1名  
昭和薬科大学 3名  
聖マリアンナ医科大学(医) 1名  
東京農業大学 8名  
東京薬科大学 4名

国立音楽大学 1名  
国際医療福祉大学 4名  
国士舘大学 3名  
産業能率大学 3名  
実践女子大学 6名  
湘南工科大学 4名  
昭和音楽大学 1名  
昭和女子大学 16名  
聖心女子大学 2名  
清泉女子大学 3名  
聖路加国際大学 2名  
玉川大学 10名  
多摩美術大学 2名  
帝京大学 5名  
東海大学 17名  
東京医科大学 1名  
東京医療保健大学 3名  
東京工科大学 4名  
東京工芸大学 3名  
同志社女子大学 1名  
東邦大学 2名  
日本獣医生命科学大学 4名  
日本体育大学 3名  
フェリス学院大学 6名  
武蔵野大学 4名  
武蔵野美術大学 1名  
明星大学 7名  
立命館アジア太平洋大学 2名  
その他私立大学 73名

海外大学進学協定校推薦制度(UPAS)

海外大学への進学を目指す生徒をサポートする制度です。アメリカを中心とした約100の大学が協定校として参加。多様な修学環境が用意されています。

忙しい部活と難関受験、  
持ち前の集中力と  
時間の工夫でやりきった!

北里大学

医学部1年  
岸垣さん  
(アカデミックコース卒)

中学生の頃から医療に関心があり、視力の低下をきっかけに眼科医という職業に興味を持ちました。本格的に医学部を目指そうと決意したのは高校1年生のとき。2年生では迷わずアカデミックコースを選択しました。

進路を早期に定められた一方で、大きな課題となったのは“勉強時間の確保”です。練習の多い運動部に所属していたため、休み時間を活用したり、やるべきことに優先順位をつけ、重要なポイントに絞って効率的に学習したりと自分なりに工夫することで、着実に力を伸ばすことができました。

入試に向けては、学校の授業でしっかりと基礎を固めながら、医学部の問題に対応できる応用力の強化にも力を入れました。多忙でハードな日々でしたが、部活動で養った集中力や粘り強さが大いに役立ちました。

大学では、学業にしっかりと取り組むのはもちろん、体力づくりや人間関係を広げるような課外活動にも挑戦し、幅広い視野を持った医師を目指していきたいと考えています。



# 相模女子大学高等部

Sagami Women's University High School

〒252-0383 神奈川県相模原市南区文京 2-1-1

TEL. 042-742-1442 | FAX. 042-742-1441

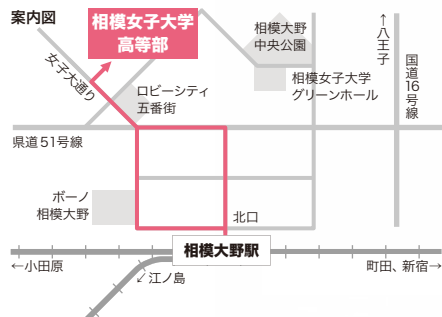
<https://www.sagami-wu.ac.jp/chukou>



公式サイト



公式Instagram



## 個別学校案内

7/26〔土〕～8/23〔土〕

平日 9:30～15:00

土曜日 9:30～12:30

\*日曜・祝日および特定日を除く

\*要予約(公式サイト「入試情報」ページにて)

## 学校説明会

9/6〔土〕 9:30～11:30

13:30～15:30

10/25〔土〕 13:00～15:00

15:00～17:00

11/15〔土〕 9:30～11:30

11/29〔土〕 14:00～16:00

\*要予約(公式サイト「入試情報」ページにて)

終了後、個別相談も行います

## 入試個別相談会

12/3〔水〕 15:00～19:00

12/4〔木〕 15:00～19:00

\*要予約(公式サイト「入試情報」ページにて)

**125<sup>th</sup> Anniversary**  
since 1900

2025年、相模女子大学は創立125周年を迎えます。

